議会報告会報告書

開催日時	令和５年１月２０日（金）午後４時０分　　終了：午後５時２０分
開催場所	翠星高等学校　視聴覚室
対象団体	翠星高校生徒（１～３年生）
参加人数	１８人
出席議員	リーダー：石地宜一 上田良治、田代敬子、山口俊哉、吉本史宏、澤田昌幸、岡本克行
役割分担	司会：田代、開会・閉会挨拶：石地、議会説明：吉本 意見交換　Ａ班：田代・上田、Ｂ班：岡本・山口、Ｃ班：澤田・吉本

（意見交換）

議会や議員に対するイメージ

・予算の使い方を決めている。（Ａ班）
・堅いイメージ。（Ａ班）
・給料が高い。会議が多くて休みが少ない。（Ａ班）
・頭がよくて仕事が大変なイメージ。（Ａ班）
・年代が上の人が多い。（Ａ班）

住み続けたいと思うまちづくり

・イオンモールがあり住みやすい。（Ｂ班）
・バスなどの公共交通機関が充実していると通学等が便利で住みやすい。（Ｂ班）
・小さな子供たちが遊びやすい遊具や施設がある街だとよい。（Ｂ班）
・18 歳まで医療費が無料なので、受診できる医療機関が多いほうがよい。（Ｂ班）
・イオンモールのような商業施設が多くて、買い物が便利なほうがよい。（Ｂ班）
・（協働のまちづくりについて）人と人とのつながりが深いまちづくりが大事。（Ｂ班）

若者（自分達）がまちづくり（政治）に興味を持つためには

・選挙に関心をもってもらえるように、有名人ユーチューバーや声優に白山市のいいところや悪いところのメッセージを送ってもらっては。（Ｃ班）
・議員がユーチューブでカラオケ大会を行って情報発信しては。（Ｃ班）
・市政について知識がなく興味が持てない。専門的な言葉は分かりにくいので、行政の情報をかみ砕いて伝えてほしい。（Ｃ班）

どうすれば（どうなれば）自分達は投票（選挙）に行くか

・投票所が家の近くにあるとよい。（Ａ班）
・選挙公約を示したサイトがあるとよい。（Ａ班）
・議員が年代別の公約を発信しては。（Ａ班）
・インターネットで気軽に投票ができるとよい。（Ａ班、Ｂ班、Ｃ班）
・特典をつけるなど、メリットがあればよい。（Ａ班、Ｂ班、Ｃ班）
・大学、高校に投票所を設けてはどうか。（Ｂ班、Ｃ班）

・ＳＮＳで投票の呼びかけを行ってはどうか。（Ｂ班）
・候補者の訴えを分かりやすく伝えては。（Ｃ班）

１８歳成人に対する思い
・不安が大きい。１８歳で親に守ってもらえなくなるのは怖い。（Ａ班）
・責任や実感があまりない。（Ａ班）

白山市議会だよりを読んでの感想
・カラーで見やすい。（Ｂ班）
・意見交換会など地域の人の交流が多く載っている。（Ｂ班）
・一般質問の内容がよい。（Ｂ班）
・一問一答が分かりやすく、共感できた。（Ｃ班）
・内容が分かりやすかった。（Ｃ班）
・文章が多いので、絵やマンガがほしい。（Ｃ班）